

広報 うんなん

広報

Announcing to public Unnan

2017 | Vol.42

3

平成29年3月15日発行



●CONTENTS

12月定例議会報告	2～3
所信表明要旨	4～5
2月定例議会報告	6～7
当初予算説明 一般会計、介護保険特別会計	8～9
当初予算説明 下水道事業特別会計	10
観光地づくり 研修会開催	10
島根ふるさとフェア2017 三原神門市	11
介護保険情報コーナー	12～13
消防	14～17
イベント情報コーナー(4月～6月)	18～19

おいだに かん な 追谷集落の鉄穴流し跡に 拓かれた棚田(奥出雲町)の紹介

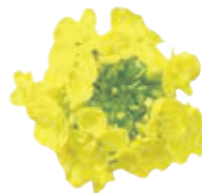
「中国地方で唯一、国の重要文化的景観に選定されている奥出雲町の棚田。」

奥出雲町竹崎の追谷集落で、鉄師ト蔵家が本拠を置いてたたら業をなした地で、鉄穴流しで造られた棚田の風景が広がっています。

棚田を見渡せる場所に地元住民の皆さんが手づくりした展望台が築かれています。

展望デッキから眺める棚田の緑と鮮やかな山々の緑のグラデーション、民家の屋根の赤瓦がコントラストを成し、自然に働きかけながら長い歳月をかけ、先人たちがつくりあげてきた棚田風景はとても美しいです。

秋には黄金色の稲穂が一面に広がり、冬は真っ白な銀世界に包まれ、一年を通して様々な棚田の風景が楽しめます。」



春号
spring

議 会 報 告

平成28年 雲南広域連合議会12月定例会



速水雄一広域連合長



藤原信宏議長

雲南広域連合連合長の任期が満了となり、11月28日告示の広域連合長選挙の結果、速水雄一連合長が再選されました。

平成28年12月27日、平成28年雲南広域連合議会12月定例会を開催し、議長には、藤原信宏議員が選出されました。

今回の議会には次の議案を提出し、原案通り可決されました。

《議決された事項》

○職員の給与に関する条例の一部を改正する条例について

平成28年人事院勧告及び島根県人事委員会勧告等の状況を踏まえて、職員に対して支給する給与及び諸手当について所要の改正をしました。

○職員の勤務時間、休暇等に関する条例の一部を改正する条例について

育児・介護休業法の改正並びに平成28年人事院勧告及び島根県人事委員会勧告等の状況を踏まえて、職員の介護休暇等について所要の改正をしました。

○職員の育児休業等に関する条例の一部を改正する条例について

育児・介護休業法の改正並びに平成28年人事院勧告及び島根県人事委員会勧告等の状況を踏まえて、職員の育児休業等について所要の改正をしました。

○雲南広域連合介護保険事業計画審議会条例の一部を改正する条例について

介護保険事業計画審議会委員の任期の改正をしました。

○平成28年度雲南広域連合一般会計補正予算

歳入歳出予算の総額に歳入歳出それぞれ5,593千円を減額し、歳入歳出予算の総額は歳入歳出それぞれ1,243,261千円となりました。

主な内容

- ・常備消防費人件費
- ・新公会計対応ソフト整備事業

○平成28年度雲南広域連合下水道事業特別会計補正予算

歳入歳出予算の総額に歳入歳出それぞれ130,900千円を減額し、歳入歳出予算の総額は歳入歳出それぞれ1,064,836千円となりました。

主な内容

- ・汚泥共同処理施設整備事業の一部平成29年度繰延べ
- ・債務負担行為の設定

雲南広域連合議会12月定例会において、議会の構成替えがありました。
新たな構成については次のとおりです。

雲南広域連合議会構成表

議 長	藤 原 信 宏〔雲南市〕	副 議 長	小 野 覚〔飯南町〕
-----	--------------	-------	------------

委員会名	委員長名	副委員長名	市町名	委 員 名
総務常任委員会 (7名)	矢 壁 正 弘	早 樋 徹 雄	雲 南 市	矢 壁 正 弘
				西 村 雄一郎
				山 崎 正 幸
			奥出雲町	内 田 雅 人
				松 崎 正 芳
			飯 南 町	早 樋 徹 雄
小 野 覚				
厚生常任委員会 (7名)	内 田 勇	土 江 良 治	雲 南 市	上 代 和 美
				堀 江 眞
				土 江 良 治
				藤 原 信 宏
			奥出雲町	内 田 勇
			岩 田 明 人	
飯 南 町	永 井 章			
議会運営委員会 (6名)	永 井 章	松 崎 正 芳	雲 南 市	西 村 雄一郎
				堀 江 眞
			奥出雲町	松 崎 正 芳
				岩 田 明 人
			飯 南 町	小 野 覚
永 井 章				
監 査 委 員 (議会選出)		岩 田 明 人〔奥出雲町〕		

広域連合長所信表明

平成29年雲南広域連合議会2月定例会にあたり、速水連合長は、平成29年度の広域連合運営に関する基本的な考え方と、主要施策について、所信の一端を述べました。

島根ふるさとフェア2017

1月21日、22日の両日にわたり、広島市の冬の風物詩として定着している「島根ふるさとフェア」が開催されました。

今年のテーマは、「祝20年ご縁の国からありがとう」と銘打って、世界遺産認定10周年の石見銀山、隠岐ユネスコ世界ジオパーク、日本遺産の認定を受けた「出雲の国たたら風土記」鉄づくり千年が生んだ物語」等の魅力あふれる島根の観光のPRと物産販売が盛大に行われ、初日は好天にめぐまれ、二日目は寒波ではありましたが15万3千人の来場者をお迎えしました。

雲南からは、大原神主神楽保存会の皆様の神楽上演ほか、29団体の出店とご当地キャラクターの皆様により雲南の観光、物産等の情報発信にご尽力いただきましたことに対し、改めて感謝申し上げます。

介護保険事業

本年度の介護保険事業の実施状況ですが、第1号被保険者数は、11月までの平均で前年対比128人増の22,144人であり、要介護認定

者数は、前年とほぼ同数の4,269人で推移しております。認定率は19.3%であります。

介護サービスの利用者数は、9月までの月平均が4,206人で前年対比273人、6.9%の増となっております。中でも地域密着型サービスの利用者が48.2%増となっております。この要因は、通所介護事業所が地域密着型への移行によるものと小規模多機能型居宅介護施設の開設等によるものであります。その他、施設サービスは3%の減少、居宅サービスは1.6%の増となっております。

介護給付費の状況につきましては、制度並びに基準費用額の改正により特定入居者介護サービス費及び利用者が増えました地域密着型サービス費が大幅に伸びております。この状況を踏まえ1億6千万円余りを補正予算計上いたしましたところでございます。

平成29年度の介護保険事業の主な取り組みとしては、これまでの予防給付並びに二次予防事業で行ってございました訪問介護及び通所介護サービスを再編し、新しい総合事業として取り組むものであります。移行に伴う大きなサービス変更はなく、これまで利用されていた皆様には、今後も継続してサービスが受けられるものと考えております。関係機関とより密接な連携により円滑な移行となるよう努めてまいります。

また、平成30年度より始まります第7期介護保険事業計画に向け、新年度、その事業計画を策定することとしております。既に本年度において在宅介護実態調査や介護サービスのニーズ調査を行っており、それらをもとに、高齢者の皆様が安心して暮らせるよう事業計画審議会の皆様と十分に審議してまいりたいと考えております。

消防業務

消防本部の昨年1年間の災害出動状況は、火災が31件で前年に比べ14件の減、救急出動は2,201件で31件の減、救助出動につきましても54件で9件の減と、いずれも前年を下回る出動件数となりました。

しかしながら、全国的には昨年4月の熊本地震、9月から10月にかけての北海道や東北地方への台風上陸や鳥取県中部地震、また、12月には新潟県糸魚川市で144棟の建物が焼失する大火災が発生しており、地震、台風、火災など思いもよらない災害が発生しているところでもあります。

こうした災害に迅速に対応するため、新年度におきまして飯南消防署の水槽付消防ポンプ自動車の更新に伴い、救助用資機材を積載した火災及び救助事案に対応できる災害対応特殊水槽付消防ポンプ自動車の導入を行うこととしており、今後一層高まる住民ニーズに応えるべく体制等の強化に努めてまいります。

また、島根県の要請を受けまして、新年度から3カ年の間島根県消防学校へ職員1名を教官として派遣することといたしております。

環境衛生業務

雲南圏域の下水汚泥、し尿、浄化槽汚泥及び農業集落排水汚泥を集約し、一括して処理するため平成25年度より施設整備を進めてまいりました汚泥共同処理施設整備事業は、処理施設本体が本年3月に完成、4月1日より公共下水道・汚泥共同処理施設「雲南クリーンセンター」として処理を開始いたします。また、残ります旧受入棟の撤去工事や外構工事等の場内整備につきましては、本年8月、工事完了の計画であります。

この整備事業は、社会インフラの広域化、共同化が叫ばれるなか、国土交通省の整備計画においても重点事業と位置付けられるなど、市町村の枠を超え下水道事業の広域化を図る先駆的な事業として評価されております。また、現在のし尿処理施設の建物・設備を再利用することで建設コストの削減を図っております。

この施設での処理は、汚泥を脱水処理し、発生する脱水分離液の汚水処理を隣接する雲南市の下水処理場「木次三刀屋浄化センター」に委ね、脱水汚泥は場外搬出し、民間の処理施設において再資源化を図っております。

また、各処理場から発生する下水汚泥の雲南クリーンセンターまでの運搬につきましては、本広域連合が事業主体となり行っております。

し尿の収集運搬業務につきましては、今までどおり本広域連合が許可をした業者により収集運搬が行われること、そして、雲南市の吉田町及び掛合町、並びに奥出雲町、飯南町の区域については、それぞれの区域内の中継槽に一旦貯留し、本広域連合が各中継槽からの運搬を行うこと、いずれも従来どおりの取扱とするものであります。

今回のし尿処理事業から公共下水道事業への転換に伴い必要となります関係条例議案並びに建設工事委託に関する基本協定の変更議案を上程いたしておりますのでございます。

地域振興事業

平成27年度策定いたしました定員管理適正化計画の基本方針において「事務事業・組織機構の積極的見直しと簡素で効率的な行財政運営に努める」としております。また、人口急減・超高齢化という我が国が直面する大きな課題に対し、各地域がそれぞれの特徴を活かした自律的・持続的な社会を創生することを目指し「まち・ひと・しごと創生総合戦略」の推進が喫緊の課題として取り組まれています。構成市町においてもそれぞれの総合戦略が既に策定され、計画が取り組まれているところでもあります。しかし、この地方創生総合戦略の広域的連携について検討が必要であると認識しておりますが、現在の企画係の体制では対応が不十分であると考えております。よって、新たに企画課を設置し体制強化を図って広域連合本来の圏域の総合的、一体的な振興・発展に向けた広域的に行う事務の調査研究等に一層取り組んでまいりますので、ご理解を頂きたいと存じます。

議 会 報 告

平成29年 雲南広域連合議会 2月定例会

平成29年2月24日、平成29年雲南広域連合議会2月定例会を開催しました。今回の議会には次の議案を提出し、原案通り可決されました。



《議決された事項》

○雲南広域連合公共下水道根幹的施設の建設工事委託に関する基本協定の変更について

旧受入棟及び旧前処理棟撤去工事の追加並びに場内整備工事等の施工期間を延長したため日本下水道事業団との汚泥共同処理施設建設工事委託に関する基本協定について、建設事業計画の見直しによる変更を行いました。

○相互救済事業の委託について

火災、水災、震災及びその他の災害に因る財産の損害に対する相互救済事業について、公益社団法人 全国市有物件災害共済会に委託しました。

○雲南広域連合の事務局及び課の設置条例の一部を改正する条例について

雲南広域連合事務局の体制強化のため、「企画課」を設置する等所要の改正並びに汚泥共同処理施設の供用開始に伴い、環境衛生課の事務分掌の改正をしました。

○雲南広域連合特別会計設置条例の一部を改正する条例について

し尿処理施設の廃止に伴い、環境衛生特別会計の廃止をしました。

○雲南広域連合手数料条例の一部を改正する条例について

雲南広域連合し尿処理施設の設置及び管理等に関する条例廃止に伴い、し尿処理関係の手数料の取扱いを規定しました。

○雲南広域連合し尿処理に関する条例の制定について

平成29年度から汚泥共同処理施設においてし尿等を処理することから、関係規定を整理し、条例制定をしました。

○雲南広域連合汚泥共同処理施設条例の制定について

平成29年度供用開始する汚泥共同処理施設の設置及び管理に関し、下水道法に基づき、条例制定をしました。

○職員の給与の特例に関する条例の制定について

職員の給与の減額措置を行うため条例制定をしました。

○平成28年度雲南広域連合介護保険特別会計補正予算（第2号）

歳入歳出予算の総額に歳入歳出それぞれ161,156千円を減額し、歳入歳出予算の総額は歳入歳出それぞれ7,863,113千円となりました。

主な内容

- ・地域支援事業費

○平成29年度雲南広域連合一般会計予算

歳入歳出予算の総額は、歳入歳出それぞれ1,369,568千円と決めました。

（詳細は8ページ）

○平成29年度雲南広域連合介護保険特別会計予算

歳入歳出予算の総額は、歳入歳出それぞれ7,748,204千円と決めました。

（詳細は9ページ）

○平成29年度雲南広域連合下水道事業特別会計予算

歳入歳出予算の総額は、歳入歳出それぞれ337,811千円と決めました。

地方債の設定44,300千円

（詳細は10ページ）

平成29年度 雲南広域連合当初予算の概要

一般会計

当初予算は1,369,568千円です。主なものとして、地域振興に係る経費（企画費）と消防費があります。

【歳入】 主なものとして構成市町負担金1,327,318千円があります。

【歳出】

○総務費（88,328千円）の主な使いみち

・一般管理費 62,745千円

【職員人件費】

職員給与、手当、共済費、派遣職員負担金

【総務管理費】

事務に係る経費、情報セキュリティの整備等の経費です。

・企画事業管理費 11,817千円

【雲南地域の観光に向けた取り組み】

うんなん観光ネットワーク協議会を中心とした観光情報の発信・観光客の誘致を図っていきます。

・イメージづくり事業 4,020千円

【各種媒体の活用】

観光情報誌を作成し、構成市町一体となったイメージづくりの推進と管内交流の活性化を目指します。

また、島根ふるさとフェア参加や観光パンフレット等を作成し、雲南地域の情報を発信していきます。

○消防費（1,074,032千円）の主な使いみち

・常備消防費 990,870千円

【職員人件費】

職員給与、手当、共済費等です。

【火災・救急・救助出動等への対応】

燃料・消耗品・資機材等の整備、緊急車両年間整備費等の諸経費です。

・消防施設費 83,162千円

【防災支援車整備事業】

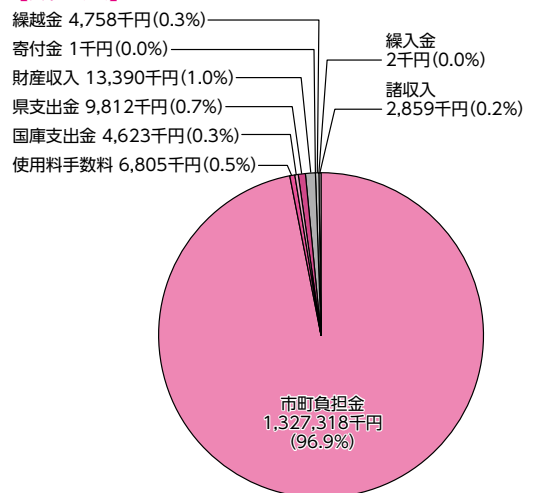
飯南消防署に配備している水槽付消防ポンプ自動車及び救助工作車は、老朽化しているため、水槽付消防ポンプ自動車に救助資機材を積載した、救助工作車併用型車両に更新します。

【消防庁舎整備事業】

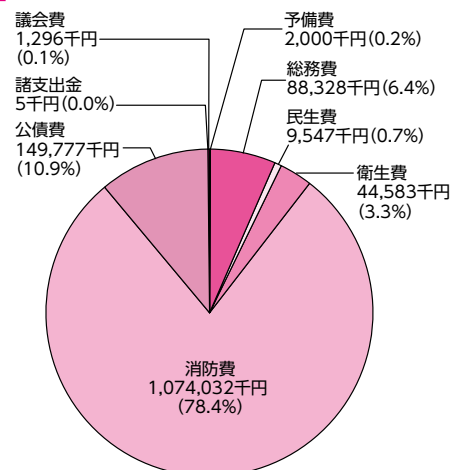
雲南消防本部庁舎は築後12年、奥出雲消防署庁舎は築後25年、飯南消防署庁舎は築後22年が経過します。今後、施設及び施設等の老朽化による突発的な故障が考慮されるため、設備の効率的な入れ替え等を行います。

平成29年度一般会計予算

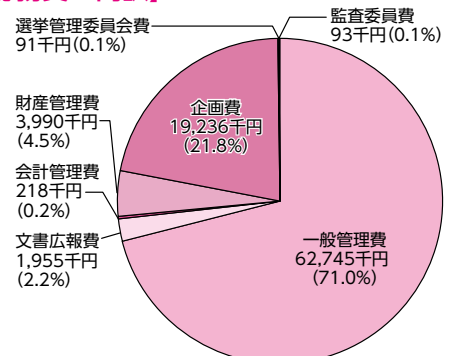
【歳入】



【歳出】



【総務費の内訳】



介護保険特別会計

当初予算額は7,748,204千円で、前年度当初予算と比べて142,643千円（対前年度比約1.9%）の減額となりました。

主な使いみち

○保険給付費…………… 7,175,282千円

要介護（支援）認定者が介護保険サービスを利用したときにかかる費用のうち、本人が負担する部分（1割または2割）を除いた費用部分（9割または8割）のことで、雲南広域連合が負担する費用です。

○地域支援事業費…………… 390,948千円

地域支援事業を実施するための費用です。

介護予防・日常生活支援総合事業の開始に伴い、訪問型サービス・通所型サービスに伴う給付費及びケアマネジメント費が加わりました。

○総務管理費…………… 131,321千円

番号制度対応のためのシステム運用に伴う経費及び平成30年度制度改正に向けたシステム改修に伴う経費と介護システムの維持管理にかかる費用や人件費などの費用です。

○徴収費…………… 3,576千円

介護保険料の賦課徴収や滞納処分を行うための費用です。

○介護認定審査会費…………… 41,795千円

認定調査、主治医意見書作成、認定審査会実施のための費用です。

○事業計画審議会費…………… 2,845千円

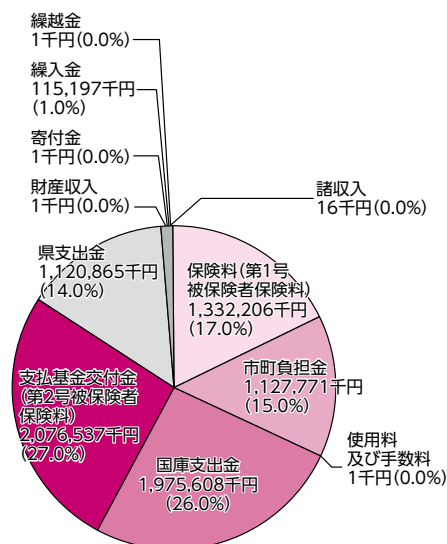
第7期事業計画策定や審議会実施のための費用です。

○趣旨普及費…………… 229千円

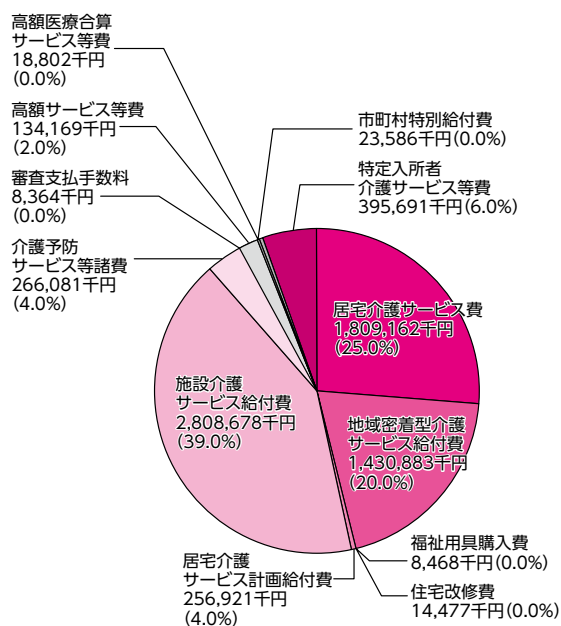
介護保険制度の仕組みやサービスの利用促進などを広報等でお知らせするための費用です。

平成29年度介護保険特別会計予算

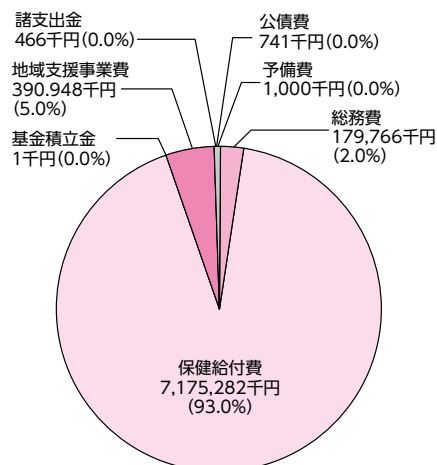
【歳入】



【保険給付費の内訳】



【歳出】



下水道事業特別会計

当初予算額は、337,811千円で、前年度当初予算額と比べて、850,889千円（71.6%）の減額となりました。

主な使いみち

○下水道費…………… 328,270千円

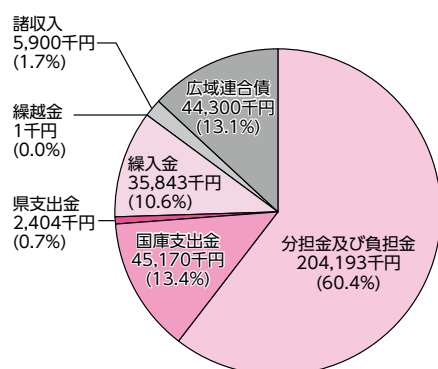
下水道事業に要する人件費、事務費等…4,260千円／下水道汚泥、し尿、浄化槽汚泥および農業集落排水汚泥の処理に要する経費…188,616千円／汚泥共同処理施設の整備費（旧し尿受入棟の撤去、外構工事等）…135,394千円

○公債費…………… 4,540千円

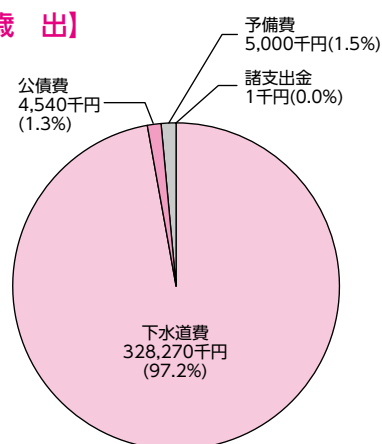
借り入れた地方債の利子分

平成29年度下水道事業特別会計予算

【歳入】



【歳出】



観光地づくり 研修会開催

2月6日、チェリヴァホールにおいて、観光地づくり研修会を開催しました。

講師に『関西・中国・四国じゃらん』『九州じゃらん』編集長 長田佳子氏をお迎えし、「旅行マーケットの最新情報について」と題して講演をしていただきました。



雪が舞う悪天候にも関わらず、会場には、地域内の観光関係事業者の皆さんをはじめ70名の方に参加していただきました。

参加された皆さんからは、「注目キーワードと背景の説明を通じて最近の傾向を把握できた。」「若年層の男性の一人旅が増えていることに驚いた。」「官民の取組事例や成功事例を聞いたかった。」などの感想やご意見をいただきました。

講演会終了後も参加された皆さんからは、様々な視点から活発な質疑が行われました。



雲南地域におきましては、出雲國たたら風土記～鉄づくり千年が生んだ物語～の日本遺産認定、5月20日には、雲南地域を舞台にした映画「たたら侍」の上映、トワイライトエクスプレス瑞風の運行により、全国と雲南地域が結ばれるきっかけとなる事業が盛りだくさんとなっております。交流人口の拡大や雲南地域全体の経済の活性化が益々盛んになることを期待しているところです。

島根ふるさとフェア2017

1月21日（土）、22日（日）に開催された島根ふるさとフェア2017に参加しました。

本年のテーマは、「祝20年ご縁の国からありがとう」。島根県内の魅力あふれる物産販売と観光PRが広島県立総合体育館（広島グリーンアリーナ）とその周辺で行われました。

このフェアは島根の魅力を広島県の方へ発信し、両県の一層の交流を図る目的で行っています。

島根のおいしい物を味わえ、神楽などの郷土芸能を楽しめるフェアとあって2日間で15万3千人の方に来場いただきました。



大原神主神楽保存会



広島県立総合体育館内 雲南地域ブースの様子
(広島グリーンアリーナ内)

三原 神明市

雲南広域連合では、2月10日から3日間、広島県三原市の「神明市」に出店し、特産品販売と観光情報発信を行う「雲南物産展」を行いました。

神明市は、450年も続く備後路に春を告げる祭りと言われ、小早川隆景が1年の運勢を占う祭りとして、だるま市と植木市が始まりであり、旧西国どおりの本町、館町、東町の約2kmに500以上の露店が並び、今年も3日間で319,900人の人出がありました。

出雲そばをはじめ、島根和牛のステーキ、猪味噌ラーメンなど、会場内ではどこにもない雲南地域の美味しいものが好評でした。3日間とも雲南地域には豪雪警報が出ている中、三原市は晴れ間があるものの時折り雪がちらつき、風が強くとても寒い中で、温かいそばやラーメンを多くの方が味わっていました。





介護保険 情報コーナー



平成29年4月から

新しい介護予防・日常生活支援総合事業が始まります！

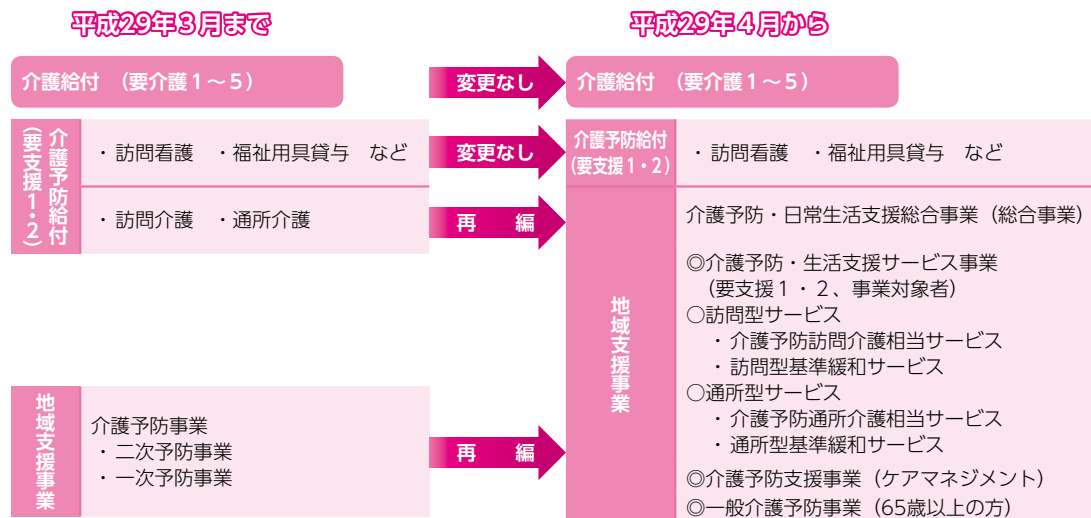
介護予防・日常生活支援総合事業（新しい総合事業）は、介護保険の被保険者（65歳以上の方）が要介護・要支援状態になることの予防や要介護状態となった場合でも可能な限り地域で自立した日常生活ができるよう支援することを目的とした事業です。

雲南地域の介護保険の状況

全国的に少子高齢化が進むなか、雲南地域の高齢化率は、平成29年1月末38.22%と全国平均を上回っています。団塊の世代が65歳を迎えるなどにより、更に高齢化が進むものとみられています。また、雲南地域の65歳以上の人口は、本年度は22,144人と介護保険事業開始当初の平成12年度から5.4%増加しています。一方、要介護認定者数の月平均は、本年度は4,269人と平成12年度から1.77倍に増加し、介護給付費も本年度月平均589,979千円と平成12年度から2.12倍と増加しています。今後、介護保険事業の安定的な運営を図ることが、全国的にも大きな課題となっています。介護保険サービスの充実に加え、今後は予防活動に力を入れることがますます重要となってきています。

新しい総合事業の改正点

本年4月から新しい総合事業を開始します。主な変更点は、①これまで要支援者を対象とした予防給付の訪問介護と通所介護が、新しい総合事業に移行します。②これまでの介護予防事業を含め、総合事業を再編します。③新たに「事業対象者」が利用者に加わります。



新しい総合事業は、訪問型サービス・通所型サービスなどです。

4月から開始する総合事業の内容は、次のとおりです。

◎訪問型サービスと通所型サービス

新しい総合事業では、訪問型サービスと通所型サービスを実施します。このサービスは従来の予防給付で行っていた訪問介護と通所介護と同様のサービスを提供するものと基準を緩和したサービスを行います。これまで、要支援1・2の方で訪問介護や通所介護を利用されていた方は、引き続きサービスが利用できます。

基準を緩和したサービスは、これまでの二次予防事業で行っていた訪問介護や通所介護を継続するサービスです。これまで、このサービスを受けていた方の利用料は、1回当たりでしたが、4月からは月当たりとなります。これらのサービスを利用するためには、要支援認定を受けた方及び事業対象者の方となります。

◎介護予防支援事業（ケアマネジメント）

総合事業を利用する方は、利用者の皆さんが自立した生活ができるよう支援する介護予防ケアマネジメントを行います。



介護保険 情報コーナー



◎一般介護予防事業

一般介護予防は、介護予防者の把握や普及啓発、地域リハビリテーション活動支援事業などで、65歳以上すべての方を対象としたサービスです。

＜訪問型サービスと通所型サービス＞

訪問型サービス		通所型サービス	
介護予防訪問介護相当サービス	訪問型基準緩和サービス	介護予防通所介護相当サービス	通所型基準緩和サービス
身体介護・生活支援をするサービス	生活支援をするサービス	送迎、健康確認、機能訓練、生活相談など身体介護を伴うサービス	送迎、健康確認、機能訓練、生活相談など身体介護を伴わないサービス
利用者自己負担： 週1回程度の利用 1,168円/月 週2回程度の利用 2,335円/月 週2回以上の利用 (要支援2のみ) 3,704円/月	利用者自己負担： 週1回程度の利用 876円/月 週2回程度の利用 1,752円/月	利用者自己負担： 要支援1・事業対象者 1,647円/月 要支援2 3,377円/月	利用者自己負担： 1,367円/月
		なお、食事等は自己負担となります。	

※利用者の負担は、1割負担で記載しています。所得に応じ2割負担となる方もあります。

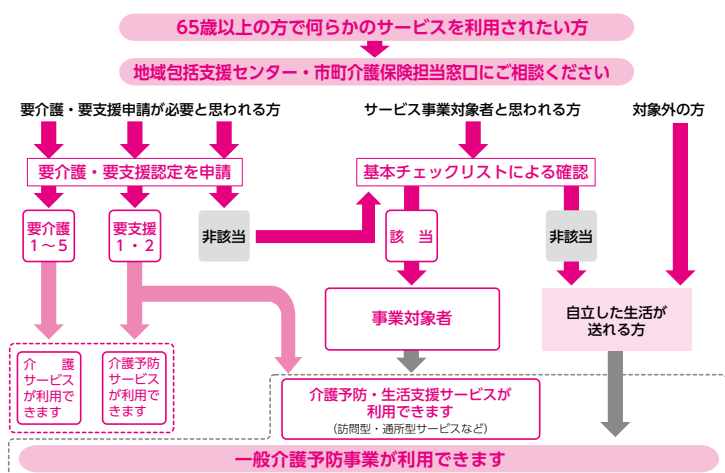
新しい総合事業の利用者に、事業対象者が加わります。

新しい総合事業のみを利用する方は、事業対象者となることでサービスを受けることができます。事業対象者の判定は、基本チェックリストにより行います。基本チェックリストは25項目の質問項目があり、一定の基準を満たした方が該当となります。

事業対象者等の相談は、市町窓口及び地域包括支援センターで行います。

注：要支援の方で総合事業の訪問介護と通所介護のみの利用を希望される場合は、介護認定を受けずに事業対象者の判定を受けることで総合事業のサービスを利用することができます。ただし、訪問看護や福祉用具の貸与などのサービスを利用したい場合は、介護認定が必要となります。

.....新しい総合事業利用の流れ.....



相談は市町村窓口で

新しい総合事業や介護保険事業は、雲南広域連合介護保険課及び市町の担当窓口、地域包括支援センターへお問い合わせください。

低所得者の介護保険料軽減について

平成27年度から低所得者の介護保険料を下記のとおり軽減していますが、29年度も引き続き同額を軽減します。

所得段階	対 象 者	軽減前の保険料額 (年 額)	軽減後の保険料額 (年 額)
第1段階	- 本人及び世帯全員が住民税非課税で、老齢福祉年金を受給している方 - 生活保護を受給している方 - 本人及び世帯全員が住民税非課税で、本人の前年の合計所得金額+課税年金収入額が80万円以下の方	30,480円	27,240円

特定個人情報保護評価について

雲南広域連合では介護保険事務において特定個人情報を取り扱うため基礎項目評価を行っています。島根県国民健康保険団体連合会との連携のためシステム名称の追加を、国の特定個人情報保護委員会に対し提出しました。



幼年消防用 平太鼓交付式

(一財)自治総合センターが実施する、「平成28年度コミュニティ助成事業」において、飯南町立さつき保育園幼年消防クラブ(会長 田原慶子所長、クラブ員8名)に幼年消防用活動資器材として平太鼓10台が贈られ、平成28年11月30日(水)の交付式で、クラブ員による迫力のある平太鼓演奏が披露されました。

今後、保育公開や地域の行事等で、火災予防の啓発に積極的に活用されます。



クラブ員による平太鼓演奏

たき火火災防止月間 (4月1日～4月30日)

春先は空気が乾燥し、強い風の吹く日が多く火災が起こりやすい季節です。

そのため雲南消防本部では、4月1日から4月30日までの1ヶ月間を『たき火火災防止月間』と定め、たき火や枯れ草焼きなどによる火災を防止する運動を展開しています。

たき火や枯れ草焼きをする時は、次のことを必ず守ってください。

- ・風の強い日は、たき火をやめましょう。
- ・燃えやすい物のそばで、たき火をしないようにしましょう。
- ・たき火をするときは、水を用意しておきましょう。
- ・たき火が終わったら、水をかけて確実に消しましょう。



あなたの家の住宅用 火災警報器は、大丈夫ですか？

●点検のポイント

- こんなときは交換しましょう！
- ・点検しても音が鳴らないとき
 - ・故障警報音が鳴ったとき
 - ・破損や変形したとき
 - ・大量の水滴などが付着したとき

●掃除のポイント



ほこり、小さな虫などは取り除き、年に一度、布を中性洗剤などに浸し、固く絞って軽く拭き取りましょう。

※ベンジン・シンナーなどの有機溶剤は、絶対に使用しないでください。故障の原因になるため、水洗いはしないでください。

設置から10年以上経過している警報器は、電池交換より本体の交換をお勧めします。

地震が起きたときの 対処方法

○身を守りましょう

一番大切なことは、まず自分がケガをしないことです。窓ガラスや電柱、ブロック塀、自動販売機の近くなどは危険です。ゆれを感じたら、物が落ちてこない、倒れてこない場所に逃げましょう。



また、家にいるときは、丈夫な机やテーブルなどの下にもぐり、揺れがおさまるのを待ちましょう。

※頭を守ることが一番大事です！

○電気器具のコンセントを 抜きましょう

地震でもっとも怖いのが、火災です。そして、地震時の火災で最も多いのが、電気火災です。地震が起きたら、まず使用中の電気器具のスイッチを切り、アイロンやヘアドライヤーなどの電熱器具は、プラグをコンセントから抜きましょう。



避難のために家を出る時には、分電盤のブレーカーを必ず切りましょう。消し忘れた電気器具の加熱やショートが、火災の原因になります。

災害用伝言ダイヤル を ご存知ですか？

地震などの大きな災害が発生すると、被災地への電話が殺到し、回線が大変混雑し、つながりにくくなります。

被災地の方が**音声**で伝言を録音し、それを全国どこからでも聞くことができます。

家族や知人との間での安否の確認や、避難場所の連絡等をスムーズに行うことができます。

災害伝言ダイヤル（171）の利用方法



詳細については、電話会社のホームページ等でご確認ください。

～お知らせ～

平成29年度 危険物取扱者試験予定

※会場の都合により変更になる場合があります。

区分	試験日	試験場所	受付期間	試験種類
第1回	6月11日(日)	松江市・出雲市 大田市・浜田市 益田市・隠岐の島町	・書面申請 4/25(火)～5/9(火) ・電子申請 4/22(土)～5/6(土)	甲種
第2回	11月5日(日)	出雲市・浜田市 隠岐の島町	・書面申請 8/29(火)～9/12(火) ・電子申請 8/26(土)～9/9(土)	乙種
第3回	11月12日(日)	松江市・大田市 益田市		丙種
第4回	平成30年 2月4日(日)	松江市・出雲市 大田市・浜田市 益田市・隠岐の島町	・書面申請 12/5(火)～12/19(火) ・電子申請 12/2(土)～12/16(土)	乙種
第5回	2月18日(日)	松江市		乙種 4類のみ

受験願書及び試験手数料払込書は、消防本部及び各消防署にて配布します。

詳細については、(一財)消防試験研究センター島根県支部 (TEL 0852-27-5819) にお問い合わせ下さい。

救急救命士の行える処置が拡大されました！

救急救命士が行う救急救命処置の範囲が拡大され、雲南消防本部も認定を受けた12名の救急救命士が平成29年1月16日から医師の具体的な指示により、新たに2つの処置を実施することが可能となりました。

〈拡大された処置内容〉

①血糖測定及び低血糖発作症例へのブドウ糖溶液の投与

意識障害等の重度傷病者（15歳以上）に対し、血糖測定により低血糖状態が確認された場合、ブドウ糖溶液の投与を行います。



血糖値の測定



ブドウ糖溶液の投与

今後こうした処置拡大の認定救急救命士を養成し、救命率の向上を図ってまいります。

②心肺停止前の静脈路確保及び輸液

生命に危険（ショック状態）が迫っている重度傷病者（15歳以上）に対して、静脈路確保及び輸液（乳酸リンゲル液）を行います。



静脈路の確保



輸液の投与

普通救命講習についてのお知らせ

雲南消防本部では、心肺蘇生やAEDの使い方、けがの手当など、応急手当を習得していただけるよう、普通救命講習を毎月1回開催しています。また、職場、自治会、各種団体へ職員が出かけて講習を行いますので、ご希望の方は次の連絡先までお問い合わせ下さい。

連絡先

雲南消防署 ☎0854-4010119

奥出雲消防署 ☎0854-542166

飯南消防署 ☎0854-721201

～家族や大切な人の命を守るため、
救命講習を受講して
知識と技術を学びましょう。～



火災・救急・救助・ドクターヘリ統計

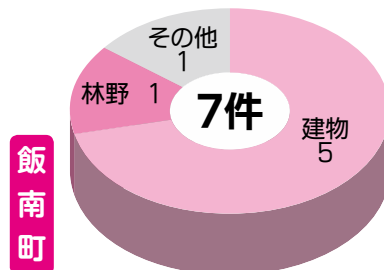
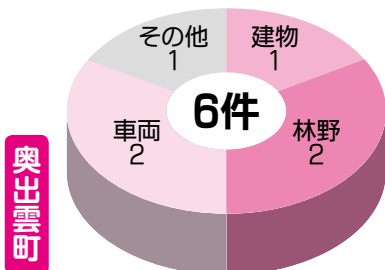
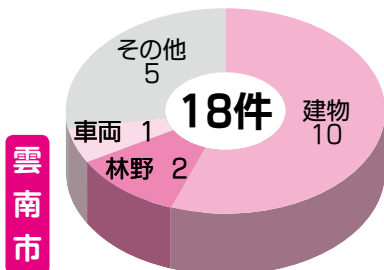
出動件数

平成28年1月1日
～12月31日

火災出動

31件

平成27年 45件

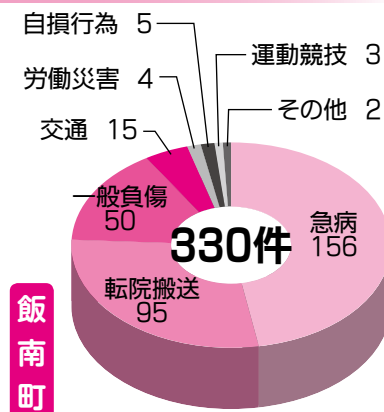
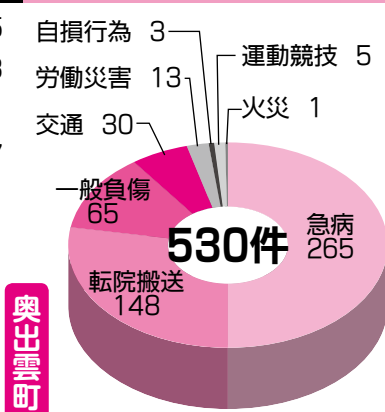
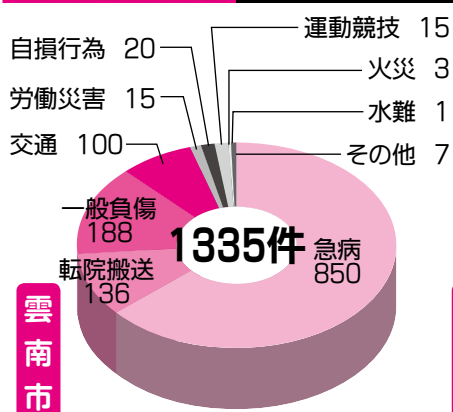


救急出場

2201件
(内管外へ6件出場)

平成27年 2232件

(内管外へ5件出場)

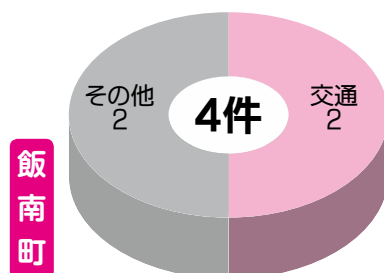
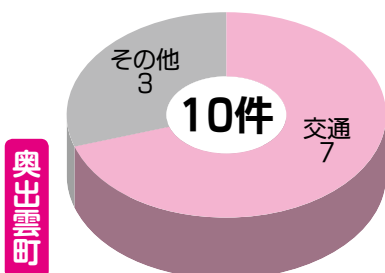
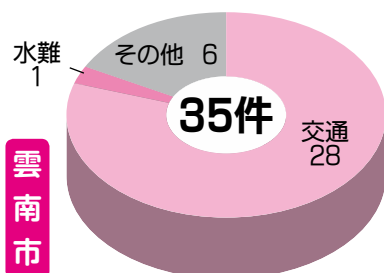


救助出動

55件
(内管外へ6件出動)

平成27年 63件

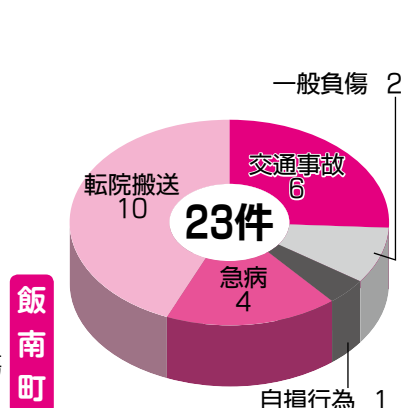
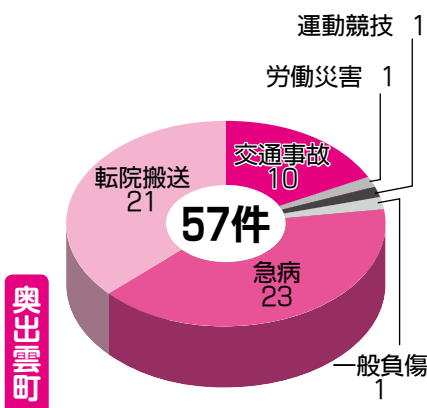
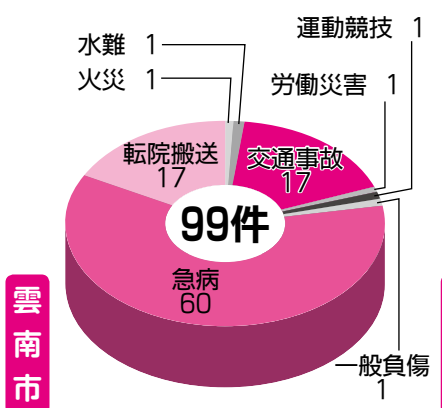
(内管外へ2件出動)



ドクターヘリ出動

179件

平成27年 169件



2017

時 時間

入 参 入場料・参加料

問 お問い合わせ

日	月	火	水	木	金	土
						1
2	3	4	5	6	7	8
9	10	11	12	13	14	15
16	17	18	19	20	21	22
23 30	24	25	26	27	28	29 昭和の日

4月29日(土・祝) 奥出雲町

船通山カタクリ登山

船通山(奥出雲町竹崎)

薄紫の可憐なカタクリの花をめざし、船通山山頂まで一緒に登山を楽しみませんか?

時 8:30~

問 奥出雲町役場観光推進課

☎ 0854-54-2504



4月29日(土・祝) 雲南市加茂町

第6回古代出雲王国加茂岩倉春まつり

加茂岩倉遺跡芝生広場



ヤマメの串焼きや古代米カレー、勾玉作りや草木染め等古代をテーマにしたユニークな催しが楽しめます。

時 10:00~14:30

参 入場無料(飲食、体験ブースは料金有)

問 ラメール ☎ 0854-49-8500

5月3日(水・祝) 奥出雲町

青空出前保育inみなり遊園地

みなり遊園地(雨天の場合は三成幼児園遊戯室)



バルーンあそびやシャボン玉あそびなど親子で楽しめる企画満載です。

時 10:00~

問 三成幼児園

☎ 0854-54-0200

5月3日(水・祝) 雲南市吉田町

子安観音祭

吉田公園・本町通り・稲わら工房周辺

厳かに、賑やかに、つつじ舞うわたらの里の稚児祭り。春の吉田へどうぞお越しください。

時 10:00~

問 子安観音祭実行委員会

☎ 0854-74-0211



4月15日(土) 雲南市三刀屋町

峯寺護摩供養

峯寺(三刀屋町給下)

燃え盛る炎の中に護摩木を投げ入れ、無病息災・家内安全を願う伝統行事です。

時 11:00~ 大般若法要

13:30~ 三刀屋太鼓の奉納演奏

14:00~ 火祭り柴燈大護摩供養

問 峯寺 ☎ 0854-45-2245



3月下旬~4月下旬

メインイベントは4月1日(土)・2日(日)

雲南市内

雲南市 桜まつり

雲南市内各所

メインイベント: JR木次駅付近

日本さくら名所100選「斐伊川堤防桜並木」に代表される市内の桜どころを堪能してください。

問 雲南市商工観光課

☎ 0854-40-1054



チェリヴァホール開館25周年記念事業 第1弾
「春のパントマイム・シアター2 days」

4月1日(土)

雲南市木次町

木次経済文化会館チェリヴァホール 2階ホール

「みちくさんぽ 出雲路編」

出演: パントマイム シルヴプレ

パントマイム界で抜群の人気、国内外で大活躍のシルヴプレが贈る、マイムで魅せる舞台短編集。

時 開場:17:30/開演:18:00

4月2日(日)

木次経済文化会館チェリヴァホール 2階ホール

「漂流記」 出演: クラウンふくろうじ

雲南市出身、斬新・異色のパフォーマー!クラウン・ふくろうじが、子どもから大人まで楽しめる舞台をお届けします!

時 開場:13:30/開演:14:00

入 全席自由・前売

2daysセットチケット

2,000円(前売のみ)

一般1,500円、高校生以下500円(当日各500円増)

問 雲南市木次経済文化会館
チェリヴァホール

☎ 0854-42-1155



日	月	火	水	木	金	土
	1	2	3 憲法記念日	4 みどりの日	5 こどもの日	6
7	8	9	10	11	12	13
14	15	16	17	18	19	20
21	22	23	24	25	26	27
28	29	30	31			

イベント情報

6月3日(土)・4日(日)
雲南市大東町

婚活イベント「ほたと恋さがしⅡ」

海潮交流センター

宿泊：海潮温泉「海潮荘」

ホテルの里から恋がはじまる。運命の出会いを求めて神話のふるさと海潮に来てみませんか？

時 3日：15:00～4日：14:00

参 5,000円

問 海潮交流センター ☎ 0854-43-2705

6月10日(土) 飯南町

第13回泥落とし神楽共演大会

飯南町立谷体育館

地元飯南神楽団と広島県2団体の共演神楽大会。勇壮な舞と囃子をご堪能ください。

時 開場：17:00／開演：18:00

入 前売り入場券1,500円

問 谷自治振興会事務局

☎ 0854-76-3629



6月11日(日) 飯南町志津見

ポピー祭

飯南町志津見 東三瓶フラワーバレー

6haにポピーが咲き誇り、ステージでは特産品が当たる抽選会等イベントが盛り沢山。

時 10:00～

問 ポピー祭実行委員会

☎ 0854-76-2864



6月11日(日) 雲南市加茂町

ラメールストリングコンサート

雲南市加茂文化ホール ラメール

日頃、ヴァイオリンを研鑽する子どもたちが練習の成果を発表する。

時 14:00～

問 ラメール ☎ 0854-49-8500

5月21日(日)

飯南町上赤名

ぼたんまつり

飯南町上赤名 赤名ぼたん園

絢爛豪華牡丹の競演。赤名観光ぼたん園周辺のテント村では地元特産品販売も行われる。

問 (一社) 飯南町観光協会

☎ 0854-76-9050



5月27日(土)

雲南市木次町

宝くじ文化公演オーケストラで歌う青春ポップスコンサート 太田裕美・庄野真代・渡辺真知子N響団友オーケストラ

木次経済文化会館チェリヴァホール
2階ホール

チェリヴァホール開館25周年記念事業として、ポップスコンサートを開催！

時 開場：15:30／開演：16:00

入 2,000円(当日2,500円)

チケット発売日4月9日(日)10:00～

※この公演の入場料は、宝くじの助成により特別料金になっています。

問 雲南市木次経済文化会館チェリヴァホール

☎ 0854-42-1155



5月28日(日)

雲南市加茂町

雲南フェスティバル

オーケストラ公演

雲南市加茂文化ホール ラメール

雲南市で開催するフェスティバルオーケストラの公演。地元演奏家、愛好家で構成する。

時 14:00～

入 一般：2,000円(当日2,500円)

高校生以下：1,000円(当日1,500円)

問 ラメール ☎ 0854-49-8500

5月28日(日)(予定)

奥出雲町

要害山山開き・山城祭

要害山周辺(雨天の場合は三沢公民館)

手作り甲冑を着て要害山麓から山頂までほら貝や太鼓の音を響かせて武者行列をします。

時 9:00～

問 三沢公民館 ☎ 0854-54-0331



日	月	火	水	木	金	土
				1	2	3
4	5	6	7	8	9	10
11	12	13	14	15	16	17
18	19	20	21	22	23	24
25	26	27	28	29	30	

ぎょ い こう 緑の桜「御衣黄」【雲南市】



淡い緑色の花を咲かせる桜で、三刀屋川沿いと三刀屋城跡公園に、合わせて400本が咲き誇ります。全国でも大阪造幣局の桜並木その他、数箇所ではしか見ることができません。ソメイヨシノの開花から2週間程度遅れて開花し、例年4月下旬頃見ごろをむかえるため、三刀屋川河岸の桜並木では、お花見を2度楽しむことができます。

◎お知らせ

平成29年4月1日より総務課企画係は、企画課企画係となります。

